

『振動センシングウェビナー』開催のお知らせ

拝啓

錦秋の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜わり、厚く御礼申し上げます。さて、11月10日(水)に弊社主催にて『振動センシングウェビナー』と題し、下記の内容でオンラインセミナーを予定しております。皆さまのお申込みを心よりお待ちしております。

敬具

記

- 日時 : 2021年11月10日(水) 13:30~15:00 (ログイン開始 13:20~)
- 場所 : オンラインセミナーでの開催 ※MS-Teamsライブイベントでの開催予定
- 定員 : 100名
- 申込期限 : 2021年11月5日(金) 17:00まで
- 申込方法 : [こちら](#)からお申込みください。

<個人情報の取扱いについて>

お申込み頂いた情報は、ダイロン株式会社より製品・サービス・セミナー等に関する情報を提供するために使用させて頂く場合がございます。弊社は、ご提供いただいた個人情報を、法令に基づく命令などを除いて、あらかじめお客様の同意を得ないで第三者に提供致しません。但し、本セミナーにおいて協力企業には情報共有を目的に使用させて頂くこともございますのでご了承頂きますようお願いいたします。

- 対象 : 生産技術担当者、開発担当者
※競合代理店、競合製品をお取り扱いの会社様のご参加はお断りさせていただいております
- 参加費用 : 無料

■セミナーの概要

昨今、振動センシングは大きな注目を浴びており、設備の予知保全からロボットの触覚センサーに至るまで様々な場所で活用されていますが、様々な課題を抱えていらっしゃるお客様も多いのではないのでしょうか。本ウェビナーでは、「電源不要の振動センサーってないかな」や「センサーの組込スペースが無い」等、お客様の課題を解決できるセンサーをご紹介します。

■プログラム

*プログラム内容は、予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

13:30~13:50 第一部 『振動センシング概要』

講師:ダイロン(株) 岡野 達也

- ・振動センシングの概要
- ・ダイロンの振動センサーラインナップ
- ・ロボセンサーとADXL1002振動センサ評価キットの特長比較

13:50~14:10 第二部 『世界最高性能・極細ワイヤーセンサー”ロボセンサー”による振動計測とその応用』

講師:ロボセンサー技研(株) 大村 昌良 様

- ・不具合監視から予兆検知へ:何が足りないのか、ラストピースとは
- ・工作機械や産業用ロボットなどへの活用事例:故障監視、摩耗監視、品質改善
- ・その他の活用事例:製造ラインでの作業内容の監視、触覚センサへの活用

14:10~14:40 第三部 『Python/MATLABで開発できるCbM 開発プラットフォーム“CN0549” “Voyager3”のご紹介』

講師:アナログ・デバイセズ(株) 村中 俊之 様

状態基準保全(CbM)で用いられるセンシング技術の中でも『振動』は、変化の初期兆候を得ることができる重要なパラメータです。様々な目的/レベル感で検討されるユーザー様に向けて『振動センシング』と『データ収集』を兼ね備えたCbM開発プラットフォーム『CN0549』『Voyager3』をご紹介します。

14:40~15:00 第四部 『振動センシング”miRadar CbM”のご紹介』

講師:サクラテック(株) 鈴木 健 様

レーダーを使用した非接触方式の振動計測についてのご紹介です。

高い周波数成分や100ナノメートル未満の微小変位など、従来の方法では検出困難な事象を触れずに近くに置くだけで計測することが可能になり、機器が故障する前にメンテナンスを行う予知保全に寄与します。

ダイロン株式会社

M&Sカンパニー Webinar事務局

〒102-8730

東京都千代田区麹町3-6(住友不動産麹町ビル3号館)

Eメール:webexpo_info@daitron.co.jp